



2023年度防カビ委員会活動報告

一般社団法人 抗菌製品技術協議会
防カビ委員会
2024年2月5日



<アジェンダ>

1. 2023年度活動計画と実績概要
2. 活動紹介1
防カビSIAA規格の国内発展課題、要望の見える化
3. 活動紹介2
防カビSIAA規格の海外発展課題



1. 2023年度活動計画と実績概要

ミッション(主管業務等)	1. SIAA 防カビ規格の確実な運用 2. 防カビ剤・防カビ加工製品の登録推進 3. Next 防カビ SIAA～国内発展とグローバル化～	同左
活動項目	達成するレベルと達成時期【計画】	【2023 年度実績 (2024/2/5 時点)】
1. 確実な運用 ・防カビ PL 審査会	本年度中開催	本年度開催案件無し
2. 委員会の発展① ・防カビ SIAA 登録アップ ・広報活動	本年度中に以下達成 ・防カビ剤登録 20 社 100 剤 ・防カビ加工製品登録数 100 社 200 製品 ・展示会等での広報活動	本年度の実績は以下の通り ・防カビ剤登録 16 社(±0) 90 剤(±0) ・防カビ加工製品登録 92 社(+8) 188 製品(+12) ・会員向けアンケートで認知度把握及び認知度向上
3. 委員会の発展② ・Next 防カビ SIAA 活動	本年度中に以下達成 ・防カビ SIAA 規格の国内発展及び海外展開を見据えた現状把握及び課題、要望の見える化 ・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動 ・加工メーカーの委員会招致	・防カビ SIAA 規格の国内発展課題及び要望をアンケートによって明確化(詳細は別途説明) ・海外展開課題抽出中 ・検査機関委員会招致 ・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動 ・加工メーカーの委員会招致活動継続
経費(千円)	予算額: 2,500 (会議費: 500 調査費: 2,000)	着地見込み: 1,500 (会議費: 500 調査費: 1,000)



1. 2023年度活動計画と実績概要

ミッション(主管業務等)	1. SIAA 防カビ規格の確実な運用 2. 防カビ剤・防カビ加工製品の登録推進 3. Next 防カビ SIAA～国内発展とグローバル化～	同左
活動項目	達成するレベルと達成時期【計画】	【2023年度実績(2024/2/5時点)】
1. 確実な運用 ・防カビ PL 審査会	本年度中開催	本年度開催案件無し
2. 委員会の発展① ・防カビ SIAA 登録アップ ・広報活動	本年度中に以下達成 ・防カビ剤登録 20社 100剤 ・防カビ加工製品登録数 100社 200製品 ・展示会等での広報活動	本年度の実績は以下の通り ・防カビ剤登録 16社(±0) 90剤(±0) ・防カビ加工製品登録 92社(+8) 188製品(+12) ・会員向けアンケートで認知度把握及び認知度向上
3. 委員会の発展② ・Next 防カビ SIAA 活動	本年度中に以下達成 ・防カビ SIAA 規格の国内発展及び海外展開を見据えた現状把握及び課題、要望の見える化 ・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動 ・加工メーカーの委員会招致	・防カビ SIAA 規格の国内発展課題及び要望をアンケートによって明確化(詳細は別途説明) ・海外展開課題抽出中 ・検査機関委員会招致 ・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動 ・加工メーカーの委員会招致活動継続
経費(千円)	予算額: 2,500 (会議費: 500 調査費: 2,000)	着地見込み: 1,500 (会議費: 500 調査費: 1,000)

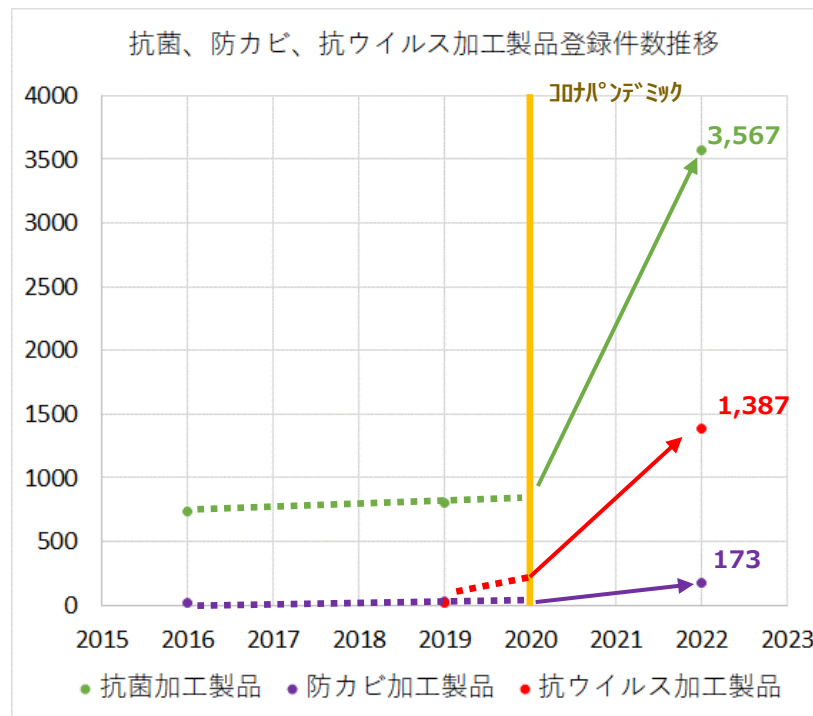
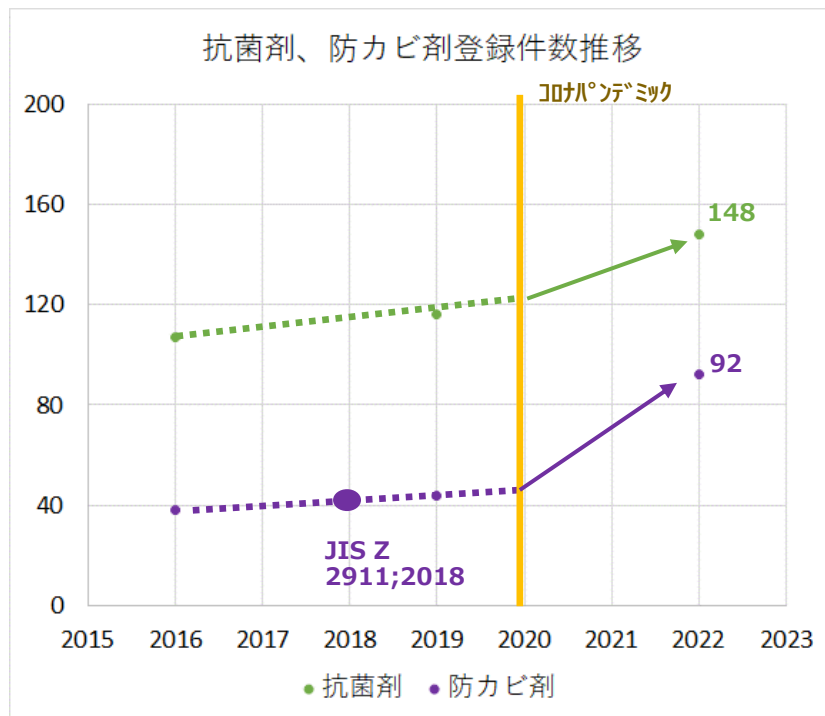
次頁以降で
詳細報告



2. 防カビSIAA規格の国内発展課題、要望の見える化

<現状把握>

SIAA登録件数推移 (出典; SIAA)



コロナパンデミック以降の防カビカビ取り剤の使用頻度変化
(n=1,000、20~69歳; 富士経済調べ)

増えた	10.4%
変わらない	77.5%
減った	1.3%
使用無し	10.8%

防カビ剤登録はコロナ流行の追い風にならず。定常的な認知が必要

⇒ 「防カビSIAAマーク」の認知度、製品登録意向と要望を調査



<アンケート概要>

調査目的

「防カビSIAAマーク」の認知度、製品登録意向と要望を調査することで、今後の訴求に向けた基礎資料とする。

調査対象

会員企業

調査方法

アンケートフォームによるWeb回答型式

<https://www.kohkin.net/boukabi-questionnaire.html>

調査時期

2023年9月6日（水）～ 9月30日（土）

有効回答数

474

ご回答いただきました会員の皆様ありがとうございました



<アンケート内容>

- Q1. SIAA防カビマークを知っていますか？
- Q2.防カビ製品（薬剤、加工品）を お持ちですか？（はい→Q3 いいえ→Q8）
- Q3.防カビSIAAマークを取得していますか？（はい→Q4 いいえ→Q12）
- Q4.防カビSIAAマークを取得しようとした理由は何ですか？ （複数回答可）
- Q4で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q5.防カビSIAAマークを取得してどのようなメリットがありましたか？（複数回答可）
- Q5で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q6.防カビSIAAマークを取得して何かデメリットはありましたか？
- Q7.マーク取得にあたり、苦労した、困ったことはありましたか？ （複数回答可）
- Q7で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q8. 今後、防カビ製品の開発予定はありますか？ ※Q2で「いいえ」と答えた方はご記入下さい。
- Q9.防カビSIAAマークを取得したいと思いますか？（はい→Q10 いいえ→Q11）
- Q10.防カビSIAAマークを取得したいと思う理由は何ですか？
- Q11.防カビSIAAマークを取得したいと思わない理由は何ですか？
- Q12.防カビSIAAマークを取得しない理由は何ですか？ （複数回答可）



SIAA防カビマーク登録数を増やすには

マークの存在を知ってもらう

マーク取得して良かった点を知ってもらう

マーク取得のハードルを下げるor無くす

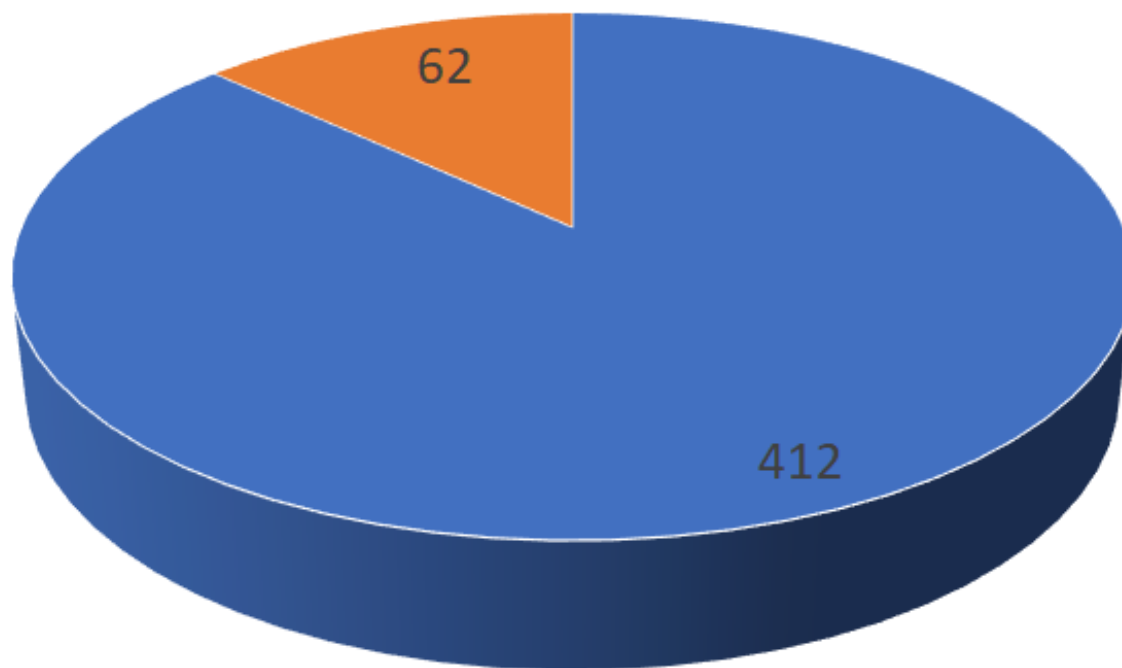
<アンケート内容>

- Q1. SIAA防カビマークを知っていますか？
- Q2.防カビ製品（薬剤、加工品）を お持ちですか？（はい→Q3 いいえ→Q8）
- Q3.防カビSIAAマークを取得していますか？（はい→Q4 いいえ→Q12）
- Q4.防カビSIAAマークを取得しようとした理由は何ですか？（複数回答可）
- Q4で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q5.防カビSIAAマークを取得してどのようなメリットがありましたか？（複数回答可）
- Q5で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q6.防カビSIAAマークを取得して何かデメリットはありましたか？
- Q7.マーク取得にあたり、苦労した、困ったことはありましたか？（複数回答可）
- Q7で「その他」と答えた方はご記入下さい。
- Q8. 今後、防カビ製品の開発予定はありますか？ ※Q2で「いいえ」と答えた方はご記入下さい。
- Q9.防カビSIAAマークを取得したいと思いますか？（はい→Q10 いいえ→Q11）
- Q10.防カビSIAAマークを取得したいと思う理由は何ですか？
- Q11.防カビSIAAマークを取得したいと思わない理由は何ですか？
- Q12.防カビSIAAマークを取得しない理由は何ですか？（複数回答可）

上記赤枠について報告します

<マークを知ってもらおう>

Q1. SIAA防カビマークを知っていますか？



■ はい ■ いいえ

短期施策

認知度UP施策が継続的に必要

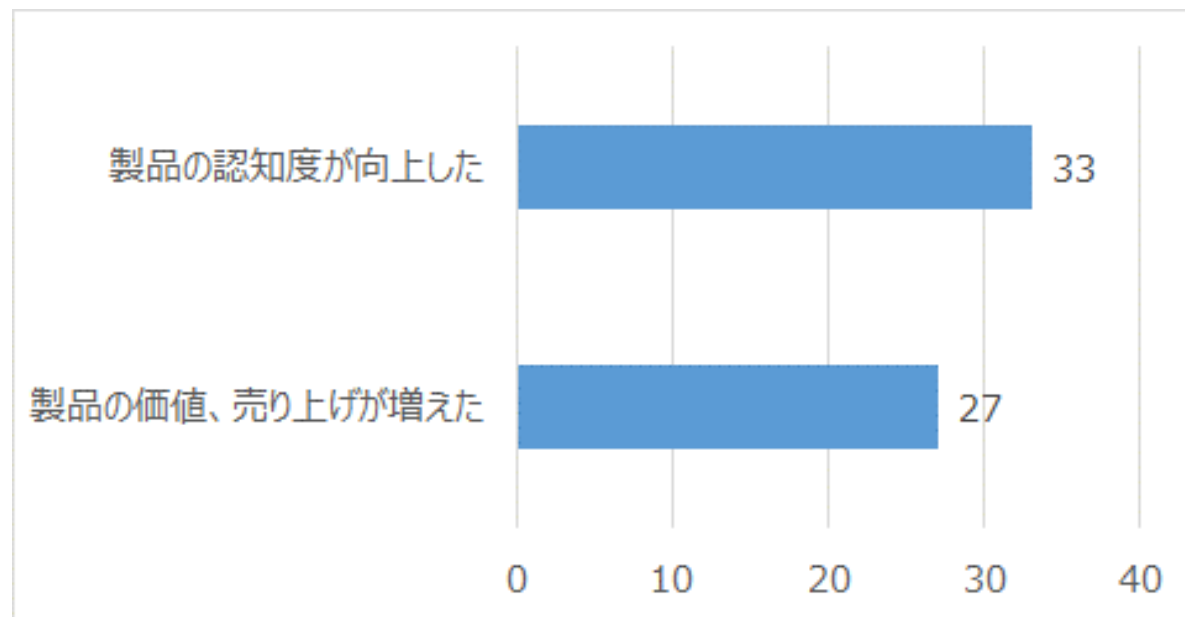




<マーク取得して良かった点>

SIAA防カビアンケート回答数474社のうち124社が防カビ製品を所有、そのうち58社がSIAAマークを取得

SIAA防カビマークを取得したメリット(代表例)



販売活動がしやすくなったという声が多数

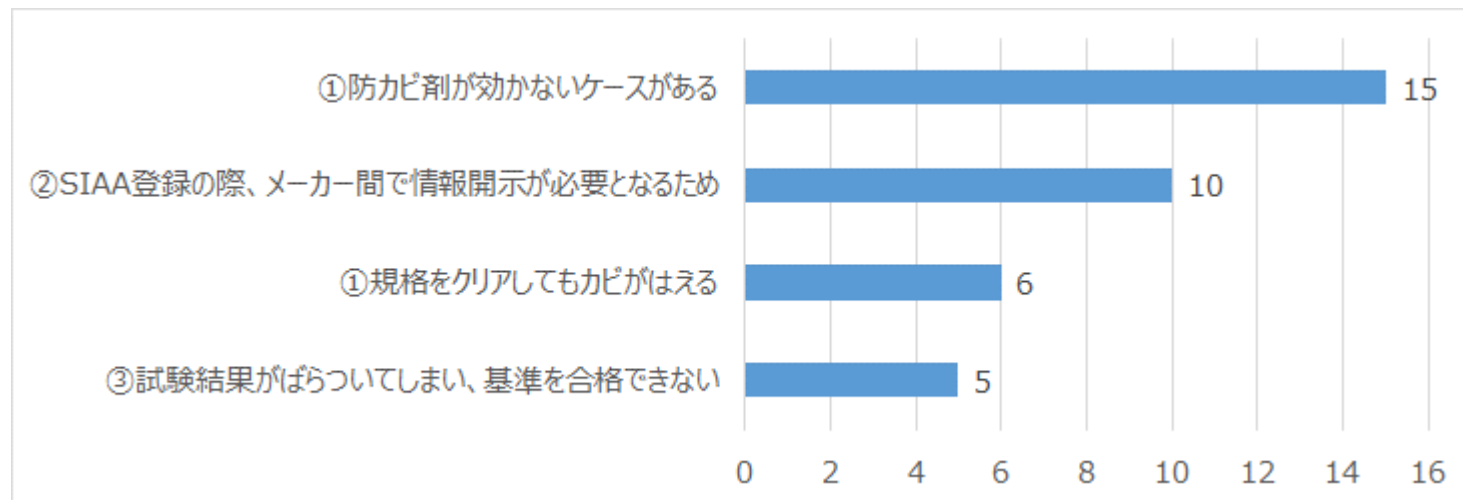
短期施策

メリットの啓蒙活動を継続的に実施



<マーク取得のハードル>

SIAA防カビマークを取得したいと思わない理由(防カビマークを取得していない66社の回答例)



- ① JIS Z 2911で定められているカビ種と実際の現場で生えているカビ種が異なる可能性
⇒今後調査をして、防カビ委員会で議論予定
- ② 会員の皆様に誤解を生じさせていることが判明
⇒防カビ薬剤及び防カビ薬剤を用いたインキやコーティング剤がSIAA防カビ登録されている場合は、インキ、コーティングメーカーから加工メーカーへの処方開示は不要
ご不明な点があれば、事務局へお問い合わせをお願いします
- ③ JIS Z 2911で定められている手技が適していない可能性
⇒今後、防カビ委員会で議論予定

中期～長期施策

今後委員会で議論し、課題解決に取り組みます



3. 防カビSIAA規格の海外発展課題

まずは『**現状把握が必要**』

①ニーズの有無

⇒市場調査本、ヒアリングでの状況把握必要

②SIAA規定

防カビ製品（剤&加工製品）の登録；「日本国内で上市もしくは上市予定」

※抗菌製品や抗ウイルス製品は、「日本国又は入会規定運用マニュアルの別表に掲載する国で上市もしくは上市予定」

⇒グローバル化には、「規定の見直し」が大前提。規定見直しにあたり、リスクや課題について協議が必要。

③防カビ評価

海外での評価機関状況

JIS Z 2911で定められているカビ種と海外のカビ種が異なる文献あり

⇒精査が必要

④運営面

⇒PL登録、製品登録の海外対応が必要(通訳、翻訳)

今年度中に委員会で調査、議論を行います

2023年度の残活動(赤字部)



ミッション(主管業務等)	1. SIAA 防カビ規格の確実な運用 2. 防カビ剤・防カビ加工製品の登録推進 3. Next 防カビ SIAA～国内発展とグローバル化～	同左
活動項目	達成するレベルと達成時期【計画】	【2023年度実績 (2024/2/5時点)】
1. 確実な運用 ・防カビ PL 審査会	本年度中開催	本年度開催案件無し
2. 委員会の発展① ・防カビ SIAA 登録アップ ・広報活動	本年度中に以下達成 ・防カビ剤登録 20社 100剤 ・防カビ加工製品登録数 100社 200製品 ・展示会等での広報活動	<p>本年度の実績は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> 防カビ剤登録 16社(±0) 90剤(±0) 防カビ加工製品登録 92社(+8) 188製品(+12) <p>・会員向けアンケートで認知度把握及び認知度向上</p>
3. 委員会の発展② ・Next 防カビ SIAA 活動	本年度中に以下達成 ・防カビ SIAA 規格の国内発展及び海外展開を見据えた現状把握及び課題、要望の見える化 ・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動 ・加工メーカーの委員会招致	<p>・防カビ SIAA 規格の国内発展課題及び要望をアンケートによって明確化(詳細は別途説明)</p> <p>・海外展開課題抽出中</p> <p>・検査機関委員会招致</p> <p>・防カビ事故対応(緊急対応)マニュアルメンテナンス継続活動</p> <p>・加工メーカーの委員会招致活動継続</p>
経費(千円)	予算額: 2,500 (会議費: 500 調査費: 2,000)	着地見込み: 1,500 (会議費: 500 調査費: 1,000)

登録集計

短期対策実施
中長期対策協議
海外展開協議



ご清聴ありがとうございました